

障害者支援施設「高松園」建設設計業務に係る公募型プロポーザル 参加申込書・技術提案書作成要領

1 参加申込書

(1) 参加申込書（様式 2—1・2）

イ 「参加申込者」欄について

- (イ) 参加申込者は、実施要項 Ⅲ「1 参加申込者の資格要件」を満足する建築士事務所名を記入してください。
- (ロ) 押印欄は、当該建築士事務所の開設者が法人の場合は当該法人の社印及び代表者印を押印してください。

ロ 【設計事務所】「一級建築士事務所登録」「管理建築士（一級建築士）」欄について

- (イ) 参加申込者である一級建築士事務所の登録番号、登録年月日及び有効期限を記入してください。
- (ロ) 当該事務所の管理建築士の一級建築士登録番号、登録年月日及び氏名を記入してください。

ハ 【設計事務所】「設計業務実績」欄について

- (イ) 設計業務実績は、一つの施設についての基本設計と実施設計の両方を行った場合を 1 件とします（一つの施設についての設計業務委託が基本設計と実施設計に分かれている場合は、両方を受託し完了した場合とします。（添付書類共））。
 - (ロ) 改修工事（耐震補強工事を含む。）及び模様替工事の設計業務は、今回の設計業務実績の対象外です。
 - (ハ) 設計業務実績は、平成 24 年 12 月 1 日以降に、国又は地方自治体、社会福祉法人等の障害者施設（入所又は通所施設で新築、増築、改築の対象延べ面積 600 ㎡以上のものに限る。）に係る基本・実施設計業務を元受けとして受注し、完了した業務のうち 1 件のみを記入してください。
- (ニ) 記入上の留意事項については、以下のとおりとします。
- a 業務委託名称欄には、その設計業務の業務名称を記入してください。
 - b 一つの施設についての設計業務委託が基本設計と実施設計に分かれている場合は、業務委託名称のみ両方の名称を記載し、履行期間については、実施設計の完了年月日を記入してください。
 - c 工事種別欄には、新築、増築、改築のいずれかを記入してください。
 - d 用途欄には、上段に障害者施設の種類（施設の業務内容、種類がわかる程度、グループホーム、自立訓練施設、入所施設、就労継続支援型等）を、下段には「通所、入所」の別、「収容人員」（通所定員、入所定員）を記入してください。
※通所と入所の複合施設の場合は、通・入所欄に「通・入」、収容人員欄に「通△・入◇人」と記入してください。
 - e 構造・階は、上段に構造（RC 造、S 造、W 造等）、階数（1 階、2 階等）を、下段に新築、増築、改築工事に係る部分の床面積（㎡）を記入してください。なお、障害者施設以外との複合用途施設の場合は、上記 d の上段用途の専用部分の床面積を対象とし、共用部分は面積按分により計上することとします。
 - f 設計業務実績の変更は認められません。

ニ 【設計チーム】（様式2—2）欄について

- （イ）配置予定の管理技術者及び各主任担当技術者について、それぞれ氏名、年齢（参加申込時点）、所属事務所・役職（協力事務所を含む）、所属期間を記入してください。
- （ロ）資格欄は、配置予定の管理技術者及び各主任担当技術者について、資格の名称、登録番号及び登録年月日を記入してください。

ホ 【設計チーム】「設計業務実績」欄について

- （イ）上記「ハ 【設計事務所】「設計業務実績」欄について」に準じます。
 - a 立場欄には、設計業務実績の役割分担における「管理技術者」、「主任担当技術者」、「担当技術者」の別を記入してください。なお、基本設計と実施設計で役割が異なる場合は、下の立場（担当＜主任＜管理）の役割を記入してください。

（2）内容を証明する書類

イ 【設計事務所】事務所登録・資格・実績等を証明する書類について

- （イ）一級建築士事務所登録欄、管理建築士（一級建築士）欄及び設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類を必ず添付してください。
- （ロ）記載した内容を証明する書類は、以下のものを参考にしてください。
 - a 一級建築士事務所登録を証明する書類
 - ・ 登録通知書等
 - b 管理建築士（一級建築士）の資格を証明する書類
 - ・ 一級建築士の免許状その他の証明書の写し
 - c 設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類
 - ・ 契約書の写し
 - ・ 当該契約に係る物件の図面（設計概要が判別できる程度のもの）等

ロ 【設計チーム】資格・実績等を証明する書類について

- （イ）資格及び設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類について、以下のものを参考に必ず添付してください。
 - a 資格欄に記載した内容を証明する書類
 - ・ 各資格の免許状その他の証明書の写し
 - b 設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類
 - ・ 契約書の写し
 - ・ 当該契約に係る物件の図面（設計概要が判別できる程度のもの）
 - ・ 建築士法第24条の4による帳簿の写し
 - ・ 管理技術者、主任担当技術者の通知書の写し 等

（3）提出部数

- イ 持参の場合、各1部のほか、同書等（証明書類を含む）をPDFファイルに変換したデータを同時提出してください。
- ロ 電子メールの場合、件名には、「**「高松園」設計公募型プロポーザル参加申込書**」と表記し、参加申込書等の書類をPDFファイルに変換し添付してください。

（4）その他

証明書類の内容確認の結果、設計業務実績が記載内容どおりと認められない又は確認できない場合は、その部分の記載を修正又は削除して評価します

2 技術提案書

(1) 業務実施方針（様式 3—1）

業務の取組体制、設計チームの特徴、特に重視する設計上の配慮事項（様式 3—2 に記載する内容を除く）、その他の業務実施上の配慮事項について記載してください。

(2) 課題に対する提案（様式 3—2）

「高松園施設整備計画」（令和 4 年 1 2 月版）を基に、実施要領 IV 2（3）技術提案を求める評価テーマの課題 1・2 について提案してください。

(3) 提案書作成上の留意事項

提案書の作成には、以下の事項に留意してください。

- ① 提案書は、業務実施方針（様式 3—1）について A 4 判縦 1 枚、課題 1・2 に対する提案（様式 3—2）について A 3 判横 1 枚とします。
- ② 持参の場合、各 1 部のほか、同書を PDF ファイルに変換したデータを同時提出してください。
- ③ 電子メールの場合は、件名に「**「高松園」設計公募型プロポーザル技術提案書**」と表記し、技術提案書を PDF ファイルに変換し添付してください。
- ④ 説明文字の大きさは、10.5 ポイント以上の大きさ、図中の文字は 8 ポイント以上の大ききさで作成してください。また、各提案には、カラーコピーを用いても構いません。
- ⑤ 各提案書の用紙右上に幅 50mm、高さ 20mm 以上の余白を設けてください。
- ⑥ 提案は、文章での表現を基本としますが、文章を補完するための必要最小限な視覚的表現は構いません。
- ⑦ 視覚的表現については、具体的な建物の設計ではなく、イメージや模式的な表現としてください。

＜参考＞「技術提案における視聴覚的表現の取り扱いについて」（大臣官房官庁営繕部、平成 30 年 4 月 2 日付け事務連絡）（別紙 1）3 「許容される表現と許容されない表現の具体例」を参照してください。

- ⑧ 提案書の提出者（「設計チーム」の各構成員が所属する参加申込者以外の事務所、協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名（組織名）、技術者名、過去に設計した建築物の名称、過去に受注した設計業務の名称等）を記載することは認められません。

様式 1

障害者支援施設「高松園」建設設計業務に係る公開型プロポーザル

質 問 書

令和 年 月 日

(質 問 者) 住 所 〒
 商標又は名称
 代表者職氏名

 担当者職氏名
 電 話 番 号
 F A X 番 号
 メールアドレス

項 目	質 問 内 容

※欄が不足する場合は複製してご使用ください。

障害者支援施設「高松園」建設設計業務に係る公開型プロポーザル
参 加 申 込 書

社会福祉法人 洗 心 会
理事長 馬 場 康 彦 様

標記について、必要書類を添付して参加を申し込みます。

令和 4 年 月 日

(申 込 者) 住 所 〒

商標又は名称

代表者職氏名 印

(担 当 者) 部 署 名

職 氏 名

電 話 番 号

F A X 番 号

メールアドレス

【設 計 事 務 所】					
一級建築士事務所登録			管理建築士（一級建築士）		
登録番号	都道府県	第 号	氏 名		
登録年月日	年	月 日	登録番号	(大 臣) 第 号	
有効期限	年	月 日	登録年月日	年	月 日
設 計 業 務 実 績					
業務委託名称	履行期間 (完了年月日)	工事種別 新・増・改築	用 途		構造・階
			通・入所	収容人員	延べ面積
	年 月 日			人	m ²

様式2ー2

【設計チーム】									
A 管理技術者予定者									
氏 名		年齢	歳	資格名称	一 級 建 築 士				
所属事務所				登録番号	(大 臣)	第		号	
役 職		所属期間	年 月	登録年月日		年	月	日	
設 計 業 務 実 績									
業務委託名称	履行期間 (完了年月日)	工事種別 新・増・改築	用 途		構造・階 延べ面積	立 場			
			通・入所	収容人員					
	年 月 日					人	m ²		
G 主任担当技術者（総合）予定者									
氏 名		年齢	歳	資格名称	一 級 建 築 士				
所属事務所				登録番号	(大 臣)	第		号	
役 職		所属期間	年 月	登録年月日		年	月	日	
設 計 業 務 実 績									
業務委託名称	履行期間 (完了年月日)	工事種別 新・増・改築	用 途		構造・階 延べ面積	立 場			
			通・入所	収容人員					
	年 月 日					人	m ²		
S 主任担当技術者（構造）予定者									
氏 名		年齢	歳	資格名称					
所属事務所				登録番号	()	第		号	
役 職		所属期間	年 月	登録年月日		年	月	日	
設 計 業 務 実 績									
業務委託名称	履行期間 (完了年月日)	工事種別 新・増・改築	用 途		構造・階 延べ面積	立 場			
			通・入所	収容人員					
	年 月 日					人	m ²		
E 主任担当技術者（電気）予定者									
氏 名		年齢	歳	資格名称					
所属事務所				登録番号	()	第		号	
役 職		所属期間	年 月	登録年月日		年	月	日	
設 計 業 務 実 績									
業務委託名称	履行期間 (完了年月日)	工事種別 新・増・改築	用 途		構造・階 延べ面積	立 場			
			通・入所	収容人員					
	年 月 日					人	m ²		
M 主任担当技術者（機械）予定者									
氏 名		年齢	歳	資格名称					
所属事務所				登録番号	()	第		号	
役 職		所属期間	年 月	登録年月日		年	月	日	
設 計 業 務 実 績									
業務委託名称	履行期間 (完了年月日)	工事種別 新・増・改築	用 途		構造・階 延べ面積	立 場			
			通・入所	収容人員					
	年 月 日					人	m ²		

様式 3—1

業務実施方針

※ 記載項目

- 業務の取組体制（発注者との協議体制を含む）
- 設計チームの特徴
- 特に重視する設計上の配慮事項（様式 3—2 に記載する内容を除く）
- その他の業務実施上の配慮事項

課題に対する提案

※ 評価テーマ

課題 1：建設地の環境特性や利用者の居住・活動を考慮したる施設配置及び動線計画の考え方

＜参考考慮事項＞

- 建設地の狭隘性（既存園舎運営継続のため）や高低差を考慮した配置・動線計画
- 利用者の居住環境や創作活動、機能維持、余暇活動を考慮した配置・動線計画
- 職員の見守りや支援動線を意識した配置・動線計画
- 建設工事中における、既存園舎運営への影響
- その他（独自の視点）

課題 2：「自分の家」にいるような、人が行きかい、温もりがある空間計画の考え方

＜参考考慮事項＞

- 利用者のプライバシーと共同生活を考慮した計画の考え方
- 唐桑の湾を望む景観を考慮し計画の考え方
- 木質化による温もりや自然環境を考慮した計画の考え方
- 車椅子、高齢化、バリアフリーを考慮した施設の考え方
- 福祉避難所や地域交流を意識した施設機能の考え方
- その他（独自の視点）